

授業科目名	楽器研究 A, B	担当形態	講義		
		開講学期	春・秋		
担当教員	高橋 裕	単位	2	年次	2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

オーケストラで使用される楽器を中心にその歴史、奏法、記譜法について理解し、楽器についての基礎的な知識を得る。またCDや実際の演奏により、音楽においてそれらの楽器がどのように使われているかを知り、これからの音楽活動に生かす。

＝履修の条件と学習の方法＝

講義の中で話しする、楽器にまつわる話は積極的にメモして下さい。将来、音楽の活動をするときに必ず役に立ちます。尚、毎時間、貴重な楽器の授業です、休まないようにしてください。

＝授業の概要＝

授業はオーケストラの楽器を学ぶことを中心に進みますが、音楽と楽器がいかに密接に関わっているか、如何に楽器の特徴が音楽に大きな影響を与えているかを知り、そしてその奏法や記譜法、スコアリーディングに至るまで学びを拡げていきます。

＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。音楽と楽器の関わりについての考察。
- 2回 管楽器の基本原理及び木管楽器（フルート属）について。
- 3回 木管楽器つづき（オーボエ属、クラリネット属）について。
- 4回 木管楽器つづき（ファゴット属、サクソフォン属）について。
- 5回 金管楽器の種類、構造、特質および、トランペット属について。
- 6回 金管楽器のつづき（ホルン、トロンボーン）について。
- 7回 金管楽器のつづき（チューバ、ユーフォニアム）について。
- 8回 弦楽器の基本原理（ヴァイオリン）について。
- 9回 弦楽器のつづき（ヴィオラ、チェロ）について。
- 10回 弦楽器のつづき（コントラバス、ハープ）について。
- 11回 チェンバロ、ピアノについて。
- 12回 オルガンについて。
- 13回 打楽器の種類（分類）とその特徴について。ティンパニを中心に。
- 14回 スコアとオーケストレーションについて。
- 15回 楽器研究のまとめ

＝テキスト（必携）＝

書籍名：楽器学入門
著者名：金光威和雄
出版社：音楽之友社

＝参考書・参考資料（必携）＝

楽譜資料は配布する。

=成績評価の方法と評価の基準=

学期末に試験を実施する。授業中に学んだそれぞれの楽器のことが的確に把握されているか、またあわせてCDを聴いて、その音楽に使用されている楽器の特色が理解できているかを判断し評価をする。

=その他=